

## 初版からの改訂内容一覧

	P	該当箇所	修正前	修正後
Part 1	10	左部 下から3行目	「チベット医学」なども・・・	「チベット <b>伝統</b> 医学」なども・・・
Part 1	10	右部 見出し ハーブ・スパイスの定義 1～7行	ハーブ・スパイスの区分、定義には、国や地域、専門家によっていろいろな考え方があります。「料理や園芸など、暮らしの中で役に立つ香りのある植物」というのがひとつの定義です。料理に加えたり、薬湯として入浴したり、多様な形で植物に含まれる有用な成分を利用することができます。	ハーブやスパイスと呼ばれる植物は数多くあります。しかしながら、これらの定義について世界に共通するものはなく、植物自体の分布地域、使用部位、形態（ドライ、フレッシュなど）などで適宜分類されています。 日本メディカルハーブ協会では、ハーブを「人々の生活に役立つ、香りのある植物」として扱っています。ハーブが利用される分野は、健康、美容のほか、園芸、染料や香料、祭祀など多岐にわたります。そのなかでも食品（飲料を含む）として使用され、香りや味に特徴のある植物またはその加工品を、特にスパイスとして扱うものとします。 ハーブとスパイスの区別は植物の種類によって決められるものではなく、目的や用途によって変わる場合や、使用する部位によって異なる場合もあります。
Part 1	11	左部 下から6行目	●種子 アニス、クミン、ゴマ、コリアンダーなど	●種子 <b>マスタード</b> 、ゴマ、コリアンダーなど
Part 1	11	右部 3行目	●花 クローブ（蕾）、サフラン（めしべ）、ラベンダーなど	●花 クローブ（蕾）、サフラン（ <b>柱頭</b> ）、ラベンダーなど
Part 3	52	右部 下から3行目	解消したり	<b>改善</b> したり
Part 5	73	園芸的分類で見るハーブの特徴	大木類	<b>大本</b> 類
Part 5	76	右部 下から6行目	大量三要素	<b>多量</b> 三要素
Part 5	76	右部 最終3行	「～花や種を収穫するフェネル、ラベンダーなどはカリが多いもの、根を収穫するエキナセアなどはリン酸が多いものを選びましょう。」	「～花や種を収穫するフェネル、ラベンダーなどは <b>リン酸</b> が多いもの、根を収穫するエキナセアなどは <b>カリ</b> が多いものを選びましょう。」
Part 6	111	ローズマリー 和名	万年明	<b>万年郎</b>

	P	該当箇所	修正前	修正後
Part6	128	和ハッカ 学名	<i>Mentha Canadensis(M.arvensis)</i>	<i>Mentha canadensis(M.arvensis)</i>

初版から2刷 訂正内容一覧

	P	該当箇所	2016年3月30日発行 第2刷	2016年3月30日発行 第2刷
Part5	73	園芸的分類で見るハーブの特徴	大本類	木本類

2刷から4刷修正なし

4刷から5刷訂正内容一覧

	P	該当箇所	修正前	修正後
特定非営利活動法人 日本メディカルハーブ 協会（JAMHA） について	8	組織図	国際情報委員会の記載あり	国際情報委員会の記載削除
Part1	18	【保存時に注意すること】 上から5行目 【遮光ビンに入れ、冷暗所に】 上から1行目	「密閉」	「密封」
Part3	45	【肌の調子をとのえたいときに】 上から5行目	美白作用のあるハトムギを	美肌作用のあるハトムギを
Part5	73	【園芸的分類で見るハーブの特徴】 下段	大本類	木本類

5刷から6刷訂正内容一覧

	P	該当箇所	5刷 修正前	6刷 修正後
ハーブ&ライフ検定 について  検定概要	3	試験の日時・実施場所	協会HPのURLのみ（QRコードの記載なし）	協会HPのQRコード記載 

6刷から7刷訂正内容一覧

	P	該当箇所	6刷 修正前	7刷 修正後
Part5	75	種のまき方 下から5行目 下から2行目	●条（すじ）まき 条巻き	●すじまき すじまき